


視覚障害に応じた教材・教具

教科名	教材・教具名	対象児童生徒の状態
教科・領域 (日常生活の指導) その他 (自立活動)	スケジュールボード	(小) 学部 全盲 ・ 弱視
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分で一日の流れを視覚的に確認する。 ・ 視覚情報を処理する力を高める。(色の弁別) ・ 手指の巧緻性を高める。 ・ 両手で操作する経験を積む。 	
制 作 方 法	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>(1) 材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホワイトボード ・ 隙間テープ ・ カラーボード (ポリスチレン) ・ 磁石 ・ 時間割表 <p>(教科ごとに色で弁別してある)</p> <p>(2) 制作のポイント・工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指先に力を入れて両手を使って操作できるように、隙間テープで枠を作る。(ギュッと入った感覚が持てるように) ・ 文字より色での弁別が得意な児童が、素早く教科を区別することができるように教科に色を付け、同じ色で教科のバーをつくる。 ・ 日付やめあてのボードは裏面が磁石になっていて、取り外して記入し、貼りつけできるようになっている。 </div> <div style="width: 35%; text-align: center;">  </div> </div>	
使 い 方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付とめあてを書き込みボードに貼りつける。 ・ 紙の時間割表を見て今日の時間割をはめ込む。 	
改 善 点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日光のあたる場所だと色があせてしまう。 ・ 行事等特別な場合に枠が小さくて書きこんでも児童に認識しにくい。 	